



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフテック

コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 祐一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 (氏名) 豊田 正雄

TEL 0480-85-5211

四半期報告書提出予定日 平成27年11月9日

配当支払開始予定日

平成27年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	93,983	11.3	2,115	△5.2	2,102	△1.9	420	△19.4
27年3月期第2四半期	84,450	1.8	2,232	△30.4	2,143	△34.1	521	△66.0

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 354百万円 (△77.7%) 27年3月期第2四半期 1,585百万円 (△67.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	27.37	22.50
27年3月期第2四半期	33.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	137,912	47,588	21.9
27年3月期	132,697	46,356	22.9

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 30,172百万円 27年3月期 30,398百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	194,000	10.5	6,500	16.8	6,300	8.8	2,500	41.0	162.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	15,390,000 株	27年3月期	15,390,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	33,734 株	27年3月期	33,687 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	15,356,277 株	27年3月期2Q	15,357,153 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想と実績の差異並びに業績予想の修正に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想の修正に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では好調な経済環境から雇用の改善と家計消費の着実な拡大が進んでいます。欧州では、堅調な個人消費により回復基調を続けています。中国をはじめとする新興国における経済成長は鈍化しており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

日本経済は、個人消費が総じて底堅く推移しており、景気は緩やかな回復基調となりました。

そのような中で自動車業界において、北米では自動車販売が好調に推移しておりますが、アジア地域では、中国市場の成長鈍化に伴い自動車業界は低調に推移しました。日本においては、軽自動車税の増税やエコカー減税の見直し等があり、軽小型車市場を中心に低調に推移しています。

このような状況において当社グループは、平成26年4月より開始した第12次中期計画において「圧倒的競争力を持つシャーシシステムメーカーになる」ことを全社方針として掲げ、シャーシシステム体質への変革と環境対応技術強化を図り、真のグローバル化に向けて販売拡大を進めております。

このような中で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、北米自動車販売が引き続き堅調に推移するとともに、為替の円安影響等により、売上高は93,983百万円（前年同期比11.3%増）、国内の減産等により営業利益2,115百万円（前年同期比5.2%減）、経常利益2,102百万円（前年同期比1.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益420百万円（前年同期比19.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

当社の主要得意先の生産台数減少等に伴って受注量が減少し、売上高は10,216百万円（前年同期比23.1%減）と減少し、営業損失は575百万円（前年同期営業利益37百万円）となりました。

(北米)

北米市場は堅調な自動車販売が継続し、為替影響も相まって、売上高は62,082百万円（前年同期比20.5%増）と増加し、営業利益は2,100百万円（前年同期比22.8%増）となりました。

(アジア)

タイでの主要得意先の生産台数の回復等に伴い、売上高は21,684百万円（前年同期比10.3%増）と増加し、営業利益は373百万円（前年同期比95.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金、建物及び構築物（純額）、機械装置及び運搬具（純額）の増加等により、前連結会計年度末に比べ5,214百万円増加し、137,912百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、1年内返済予定の長期借入金、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3,983百万円増加し、90,324百万円となりました。

純資産は、資本剰余金、非支配株主持分の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,231百万円増加し、47,588百万円となりました。

(3) 連結業績予想と実績の差異並びに業績予想の修正に関する説明

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成27年5月7日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

①業績予想と実績の差異

平成28年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想と実績の差異（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 90,000	百万円 2,000	百万円 1,850	百万円 300	円 銭 19.54
実績 (B)	93,983	2,115	2,102	420	27.37
増減額 (B-A)	3,983	115	252	120	
増減率 (%)	4.4	5.8	13.6	40.1	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	84,450	2,232	2,143	521	33.96

差異の理由

平成28年3月期の第2四半期連結累計期間の業績は、主要得意先への売上高は日本では減少しておりますが、北米及びアジア地域では増加、また為替影響等により、売上高及び利益ともに前回予想を上回る結果となりました。

②業績予想の修正

平成28年3月期 通期連結業績予想の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 185,000	百万円 6,500	百万円 6,200	百万円 2,600	円 銭 169.31
今回発表予想 (B)	194,000	6,500	6,300	2,500	162.80
増減額 (B-A)	9,000	—	100	△100	
増減率 (%)	4.9	—	1.6	△3.8	
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	175,579	5,564	5,791	1,772	115.42

修正の理由

平成28年3月期の通期連結業績予想は、日本の減産等を織り込み上記のとおり業績予想を修正しております。前回発表予想に比べて、売上高は為替影響により増収の見通しとなっておりますが、利益につきましては日本の減産が影響し営業利益は前回発表予想と同額、親会社株主に帰属する四半期純利益は減益となる見通しです。なお、平成27年10月19日に発表しました「固定資産の譲渡に関するお知らせ」の「6. 今後の見通し」にあります固定資産譲渡益は売却時期未定のため業績予想には反映されておられません。

為替レートにつきましては期中平均で1米ドル119.86円を前提としております。

※上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、今後の様々な要因によるリスクや不確実性を含んでいるため、予想と実績は異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に該当見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ402百万円減少しております。また、当第2四半期連結会計期間末の資本剰余金が402百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,983	9,021
受取手形及び売掛金	27,379	28,801
商品及び製品	5,539	5,063
仕掛品	3,766	3,886
原材料及び貯蔵品	8,159	8,173
その他	3,880	3,543
流動資産合計	57,707	58,488
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,657	20,832
機械装置及び運搬具（純額）	24,687	25,663
建設仮勘定	12,365	14,764
その他（純額）	10,816	10,809
有形固定資産合計	67,527	72,070
無形固定資産		
投資その他の資産	780	743
投資有価証券	5,063	4,919
その他	1,618	1,689
投資その他の資産合計	6,681	6,609
固定資産合計	74,989	79,423
資産合計	132,697	137,912
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,518	18,779
短期借入金	19,099	17,760
1年内返済予定の長期借入金	11,356	12,720
未払法人税等	825	509
役員賞与引当金	88	61
その他	9,904	10,638
流動負債合計	57,792	60,470
固定負債		
社債	4,000	4,000
長期借入金	21,050	21,793
役員退職慰労引当金	212	223
退職給付に係る負債	243	256
負ののれん	78	75
その他	2,963	3,505
固定負債合計	28,548	29,853
負債合計	86,340	90,324

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,790	4,790
資本剰余金	5,228	5,631
利益剰余金	15,115	15,382
自己株式	△18	△18
株主資本合計	25,115	25,784
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	858	749
為替換算調整勘定	4,085	3,348
退職給付に係る調整累計額	338	289
その他の包括利益累計額合計	5,283	4,387
非支配株主持分	15,958	17,415
純資産合計	46,356	47,588
負債純資産合計	132,697	137,912

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	84,450	93,983
売上原価	74,981	84,178
売上総利益	9,469	9,804
販売費及び一般管理費	7,237	7,688
営業利益	2,232	2,115
営業外収益		
受取利息	15	20
受取配当金	34	31
持分法による投資利益	135	214
為替差益	-	37
その他	85	127
営業外収益合計	271	431
営業外費用		
支払利息	335	416
為替差損	11	-
その他	13	28
営業外費用合計	360	445
経常利益	2,143	2,102
特別利益		
固定資産売却益	8	149
特別利益合計	8	149
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	140	56
特別損失合計	141	56
税金等調整前四半期純利益	2,010	2,195
法人税、住民税及び事業税	1,157	977
法人税等調整額	△110	△86
法人税等合計	1,047	891
四半期純利益	963	1,303
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	521	420
非支配株主に帰属する四半期純利益	441	883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	39	△108
為替換算調整勘定	430	△691
退職給付に係る調整額	25	△47
持分法適用会社に対する持分相当額	126	△102
その他の包括利益合計	622	△949
四半期包括利益	1,585	354
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	888	△206
非支配株主に係る四半期包括利益	696	560

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,010	2,195
減価償却費	4,153	5,016
のれん償却額	△2	△2
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	△94	△56
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△0	10
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△31	△26
受取利息及び受取配当金	△50	△51
支払利息	335	416
為替差損益(△は益)	14	△70
持分法による投資損益(△は益)	△135	△214
有形固定資産売却損益(△は益)	△7	△149
有形固定資産除却損	140	56
売上債権の増減額(△は増加)	1,821	△1,758
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,488	225
仕入債務の増減額(△は減少)	△174	2,350
未払費用の増減額(△は減少)	83	△26
その他	1,606	1,081
小計	8,179	8,997
利息及び配当金の受取額	83	86
利息の支払額	△334	△416
法人税等の支払額	△1,480	△1,908
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,448	6,759
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,691	△8,936
有形固定資産の売却による収入	17	187
無形固定資産の取得による支出	△96	△73
投資有価証券の取得による支出	△15	△15
その他	△15	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,801	△8,830
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,584	△1,385
長期借入れによる収入	2,771	7,530
長期借入金の返済による支出	△5,638	△5,467
自己株式の取得による支出	-	△0
非支配株主からの払込みによる収入	-	1,651
配当金の支払額	△153	△153
セール・アンド・割賦バックによる収入	-	833
割賦債務の返済による支出	△98	△94
非支配株主への配当金の支払額	△512	△597
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△224	△409
セール・アンド・リースバックによる収入	-	94
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,271	2,003
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21	105
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,645	37
現金及び現金同等物の期首残高	7,823	8,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,177	9,021

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	13,288	51,510	19,651	84,450
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,338	712	897	6,948
計	18,627	52,223	20,548	91,399
セグメント利益	37	1,711	191	1,940

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,940
セグメント間取引消去	292
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,232

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	10,216	62,082	21,684	93,983
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,053	789	914	7,757
計	16,269	62,872	22,598	101,740
セグメント利益又は損 失(△)	△575	2,100	373	1,899

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,899
セグメント間取引消去	216
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,115

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。